

公立大学法人金沢美術工芸大学契約審査規程

平成31年4月1日
法人規程第106号

(趣旨)

第1条 この規程は、公立大学法人金沢美術工芸大学（以下「法人」という。）が行う契約審査に関し、必要な事項を定める。

(目的)

第2条 法人は、締結した契約の手続きを審査し、契約の公平性、適切性を確保するとともに、入札及び契約の諸制度の改善を図る。

(組織)

第3条 法人の契約審査は、公立大学法人金沢美術工芸大学経営審議会（以下「経営審議会」という。）において行う。

- 2 審査にあたっては、監事の意見を最大限に尊重するものとする。
- 3 契約審査に関する事務は、事務局がつかさどる。

(審査)

第4条 この規程に基づく審査事項は、以下のとおりとする。ただし、契約金額が500万円以上のものに限る。

- (1) 一般競争入札に参加する者に必要な資格に関すること。
 - (2) 指名競争入札の参加する者の選定に関すること。
 - (3) 随意契約の相手方の選定に関すること。
 - (4) 物品購入契約に係る機種選定に関すること。
 - (5) その他、契約の公平性、適切性を確保するために必要な事項
- 2 前項の審査は、審査の対象となる契約が締結された直後に開催される経営審議会において行う。

(委任)

第5条 この規程に定めるほか、契約審査に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規程は、平成31年4月1日から施行する。